

整理番号	HT28036	分野	自然、生物	(キーワード)野生動物、感染症
------	---------	----	-------	-----------------

**酪農学園大学**

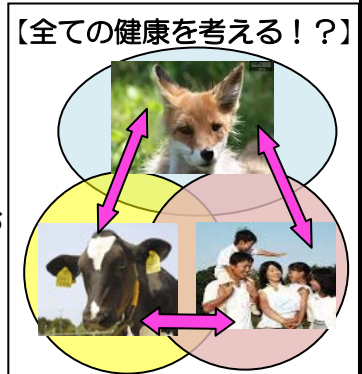
**獣医の卵たちと一緒に、野生動物保護とその病気の関係について考えよう！**

先生(代表者)	浅川 満彦(あさかわ みつひこ) 獣医学群・教授			
自己紹介	<p>私は獣医師の資格を持つ“研究者”です。皆さんは「獣医さん＝イヌやネコのお医者さん」をイメージしませんか？ 私はイヌやネコよりも、野生動物や動物園・水族館にいる“珍しい動物達”の病気を調べることが得意な獣医師です。“野生動物”は皆さんが知っているとおり、たくさんの種類(ヘビもカラスも)がいます。時にはクジラの病気まで調べることもあるんですよ！専門分野は寄生虫病という病気です。寄生虫の病気を通して、動物達の病気の解明や保護について日々研究しています！！</p>			
開催日時・主な募集対象	平成28年8月3日(水)～4(木)	(対象)	小学5・6年生	(人数) 20名
集合場所・時間	酪農学園大学 研修館	(集合時間)	・8月3日 12:30 集合 ・8月4日 8:30 集合	
開催会場(集合場所)	酪農学園大学 研修館・校内 野生動物医学センター 他 住所:〒069-8501 北海道江別市文京台緑町 582 番地 アクセスマップ: <a href="http://www.rakuno.ac.jp/outline/guide/access.html">http://www.rakuno.ac.jp/outline/guide/access.html</a>			



**内 容**

皆さん、野生動物を救う獣医さんのイメージは“弱った動物のケガを治療すること”を思い浮かべませんか？ それもちろん大切な獣医師の仕事ですが、それと同時に“なぜ・どうして病気になったのか？”を研究することも獣医師の大切な仕事なんです！ 野生動物の病気は、時にウシ・ブタといった家畜や、私達ヒトにまで影響してしまう場合もあります。だから、私は人間・動物・家畜等をまとめ、“1つの健康”であってほしいと考えて研究しています。 このように野生動物と人間・家畜の関係性を研究するのも獣医師の大切な役割です。 皆さんも、病気を突きとめる体験をとおして、野生動物保護について、一緒に学んでみませんか？



さあ、未来の獣医博士と一緒に目指そう！

【獣医師体験①:野生動物診察までの流れ】ワナの仕掛け方や吹き矢練習

【獣医師体験②:病気の原因究明】入院中の野生動物の治療・検診(うんち検査・寄生虫の検査)

**【体験イメージ】**

体験① 動物診察までの流れ



体験② 病気検査(糞便・寄生虫)



標本を手に持って観察！



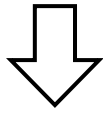
スケジュール(予定)	持 ち 物
<b>【1日目】</b> 12:30-13:00 受付・集合 (酪農学園大学 研修館) 13:00-13:30 開講式 (同・二階会議室にて、挨拶、オリエンテーション、科研費の説明) 13:30-15:00 講義「野生動物の病気と保護活動」 (浅川) (前半 40 分、後半 30 分) ※ 途中 20 分クッキータイム 15:30-17:30 野生動物捕獲ワナの設置実習 (演習林) 17:30-18:00 吹き矢麻醉法 (野生動物医学センター) ・終了  <b>【2日目】</b> 8:30- 9:00 受付・集合 9:00-10:00 捕獲ワナ回収と動物の放逐体験、食痕観察 10:00-12:30 切開・縫合実習と寄生虫症病変観察 (生物実験室) 12:45-13:45 ランチョン (軽食) 形式による総括 14:15-14:30 修了式 (アンケート、未来博士号授与、写真撮影) 14:30 終了・解散	・ノート(メモ帳)、筆記具、着替え ・カッパ・長靴・水筒  <div style="background-color: #ffffcc; text-align: center; padding: 5px;"><b>特 記 事 項</b></div> <div style="text-align: center; color: red; font-weight: bold; padding: 5px;"><b>【参加費無料】</b></div> ※体験学習がメインですので、活動しやすい服装・靴で来て下さい。 ※保護者の方も、見学可能です。(見学は可能ですが、保護者の方の“体験作業への参加”はご遠慮ください。) ※2日間の参加が前提となります。

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	酪農学園大学 獣医学群 獣医学類 感染・病理学分野 獣医寄生虫病学ユニット 教授 浅川 満彦(あさかわ みつひこ)
住 所：	北海道江別市文京台緑町582番地
TEL 番号：	011-388-4130(大学 学務部研究支援課)
FAX 番号：	011-387-5890
E-mail：	<a href="mailto:askam@rakuno.ac.jp">askam@rakuno.ac.jp</a>
申込締切日：	平成28年7月4日(月)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
浅川 満彦	H26-30	基盤研究(C)	26460513	動物園水族館動物に密かに蔓延する多様な寄生虫病の現状把握とその保全医学的対応
浅川 満彦	H18-21	基盤研究(C)	18510205	陸上脊椎動物と線虫の宿主・寄生体関係に関する保全医学的な試み・
浅川 満彦	H14-17	基盤研究(C)	14560271	野生動物および動物園動物の保護増殖計画上問題になる寄生線虫症に関する疫学的研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。